

令和6年1月10日

課名	労働雇用政策課
担当	労働調整班 福森、片山
内線	5228、5229
直通	086-226-7386

お知らせ

令和5年労働組合基礎調査結果の岡山県分の概要をお知らせします

厚生労働省では、労働組合組織の実態を明らかにすることを目的に、すべての労働組合を対象として、毎年6月30日現在の労働組合数、労働組合員数等の状況を調査しており、このたび、令和5年「労働組合基礎調査」の結果が取りまとめられました。

このうち、本県分の概要を、次のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

記

1 労働組合数、労働組合員数及び推定組織率の推移（第1表）

組合数は、766組合で前年の775組合に比べ9組合減少（△1.2%）し、組合員数は、144,971人で前年の145,036人に比べ65人減少（△0.0%）している。

また、推定組織率は、17.4%で前年の17.9%から0.5ポイント低下した。

2 産業別労働組合数及び労働組合員数（第2表）

産業別の組合員数は、製造業が最も多く43,441人（全体の30.0%）、次いで卸売業、小売業の29,108人（同20.1%）、建設業の13,120人（同9.1%）の順となっており、卸売業・小売業など5産業で増加し、運輸業・郵便業など11産業で減少している。

3 適用法規別労働組合数及び労働組合員数（第3表）

適用法規別の組合員数は、労働組合法適用組合員が123,612人（全体の85.3%）、次いで地方公務員法適用組合員が18,473人（同12.7%）となっている。

4 主要団体別労働組合数及び労働組合員数（第4表）

主要団体別の組合員数は、連合岡山（日本労働組合総連合会岡山県連合会）が92,780人（全体の64.0%）、県労会議（岡山県労働組合会議）が10,425人（同7.2%）となっている。